

略



火既夕方 朝永先生にお会いしました。

Pugwash 精神を 特定国を 中心とする

二ヶ所をめぐるといっていただきました。

北緯及対極の4ヶ所を入れてもらいました。



二ヶ所 御同意の4ヶ所をせよか。

どうもうすくいかさかた理由は。

牧士んから おおかつた 書を 本見せ

した。 喜本士ん の 書の内容と くら

牧士ん の 書と おおしん とを 読みくら

べし。 二ヶ所を とし する ことと 思

わかれ しか あり ませぬ。

もう一度 朝永先生と 話合った方がよい

お考えが どうか。 どうぞ。 どうも くだ

り 日返 まで の 帰京 します。

5日 には うち へ くる こと あり ませぬ。

お

これ 4ヶ所 御協力 できます。

東京都 田無市 2950
東大 多摩校 宿舎 2-201

山形通二

*

次回パグワッシュ会議の開催に当り、科学者京都
会議継続委員会は会議の成功を期待すると共に、
最近の情勢に鑑み、つくつかの課題について私達の
見解をお伝えします。

一、長期にわたるベトナムにおける戦争行為及び最近
の中東における戦争行為は、戦争虎絶の精神に
全く逆行するものであり、速に武力行動の中止を行わ
れるべきであると考えます。このような戦争行為の慢性化
は戦争指導者より危険な戦争への冒険を誘発
する危険性をはらむのみならず、戦争に対する罪悪意識
を鈍化させることをおそれるものであります。

一、核兵器体系の開発が異常な精力で進められつゝある
に対し、核兵器を含めて軍縮に対する各国指導者の
意欲が次第に薄れていくように見受けられるのは遺憾で
あります。更に又、中国が核開発を進めている現在、中国を

大阪大学基礎工学部

大阪府高槻市日吉台一番町

公務員住宅 924

牧 一郎 様



c093-020-001

✳

除外して軍縮を論ずることができないことは明白であります。
この長に關しパグワッシュ會議が重要な役割を果すことを
期待します。

一、直接的な軍事行動の他に、科学の各分野において軍事
勢力の影響が強くなってきているという危険な様相を
指摘したいと思ひます。科学と軍との結合は、科学の
それ自身としての發達を妨げるだけでなく、科学を人類の
福祉にではなく人類の滅亡に奉仕させるという危険性につながる
ものであります。更に又、いくつかの国にみられる科学と軍との
強い結びつきは、科学の正当な国際協力のよつて立つ基礎
を危くしつゝあることを注意したいと思ひます。

京都大学基礎工学部

東京都文京区本郷七丁目三番一号

東京大学理学部物理学教室

小堀 角二

昭和 42 年 8 月 1 日



最初の2件を「北爆」が継続してこの事態を深く憂慮します。
その朝永先生の希望です。御異論があればもう一度検討していただき
朝永先生の連絡の取りかたをどうするかと思っております。(私は5日後までお返事をします)

*

ベトナムに於ける戦争行為が長期化し、(とりわけ(米国の)軍隊が増強
され) ~~北爆~~「北爆」が^{今更}継続してこの事態を深く憂慮します。
ベトナムの問題はベトナム人民自らの意思により、~~外部の介入~~解決されるべき
であり、いかなる国も世界の憲兵として振舞うべきでなく、自国の意志を世界
戦略 (World Policy) とベトナムの民衆におしつけた権利はないと信じます。
最近の中近東に於ける武力行為とあわせ、戦争行為の慢性化は、それ自体、
紛争に介入しあるいは介入しようとする戦争指導者のより危険な戦争への冒険
を誘発する危険を伴い出し、戦争にたいする罪悪意識を鈍化させるもので
あり、これを警告しなければなりません。



とリ付け

バト十△における戦争行為が長期化し、「地爆」が今も
お継続さしつゝの事態を深く憂慮します。このよう事
態は戦争廃絶の世に全く遂行するものであり、~~甚~~
戦争行為が中止さしつゝのべきであると考へます。一刻も早く

僕の住所
東京都田無市 2950
東大多摩校2号舎 2-201
山陽通二

**

1. ハガロオフの「会計」に集る科学者は、自国の政府の代表者としてではなく、また自国政府の政策に拘束されず、客観的真理と世界平和の探求を唯一の規範として自由かつ平直な討議を行うのが本来の姿であると思います。その数値所屬が大國であると小國であるとを問わす、各人が^全平等の立場において相互に尊重される空気の^下でこの原則が^つらぬれば、平和に向って実り多い討論がなされることを期待いたします。